

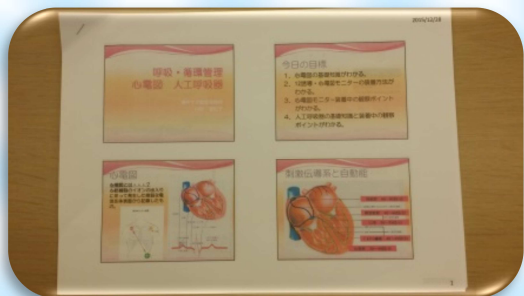


呼吸・循環管理

心電図・人工呼吸器

心電図、人工呼吸器の基礎知識と装着中の観察のポイントを学びました。

12 誘導心電図



今回 8B 病棟で一番関係の深い呼吸器や心電図の研修を受けて、仕組みやアラームの原因や対処を正確に理解していないと患者さんに安全に使用できないことを再確認しました。患者さんの病態と呼吸状態を理解し、その中で呼吸器を使用することの大切さ、モニターが看護室で作動していることで正常や異常を感知し即座に対処できることの大切さを実感しました。12 誘導を実際に貼らせてもらい、迅速に実施しなくてはならない処置にこんなに時間がかかってしまうことを実感しました。病棟に帰り実際患者さんの胸痛出現時に実施させてもらい、緊急時どれだけ落ち着いて正確に実施できるか不安になりました。今後も学習し、日々の看護の中で患者さんと関わりながら知識を習得していきたいです。

8B 保坂

12 誘導心電図や人工呼吸器は実際に病棟で使う技術なので今回の研修で学ぶことが出来て良かったです。実際に 12 誘導心電図を使用したことがなかったので研修の中で装着方法が学ぶことができ、自信につながりました。また、この研修を振り返り知識・技術を身に付けられるようにしたいと思います。

8B 日向



人工呼吸器



救命救急センターは、重症度が高いため異常の早期発見ができるように今回の研修を再度振り返り実践に活かせるようにしていきたいです。

1C 小清水

救命救急センターでは、モニターや呼吸器を装着している患者さんが多く、改めて波形やモード・設定を学習し理解を深めることができました。今後も臨床の場で活かしていきたいと思います。

1C 河西

病棟でよく見る不整脈や 12 誘導について知識を整理することができて良かったです。病棟で「後で確認しよう」と思っていたことを分かりやすく聞けて良かったです。スッキリしました。

1C 長田美

心電図は患者さんの状態を知るための重要なデータなので、分かりやすい説明を聞けて理解が深められました。呼吸器に関しても、声を出せない患者さんを知るためにも（何がおきているのか）アラーム対応や波形を一つ一つ丁寧に確認することが大切であると感じました。

1C 長田知

一年間救命救急センターで働き、心電図で不安なことや理解できていなかった事が今回の研修でしっかり学べました。また、心電図の異常波形に応じた対応方法を細かく教えてもらいとても勉強になりました。

1C 葉袋